

## 長崎港港湾改修事業 ～多目的国際ターミナル整備プロジェクト～

### 1. 事業概要

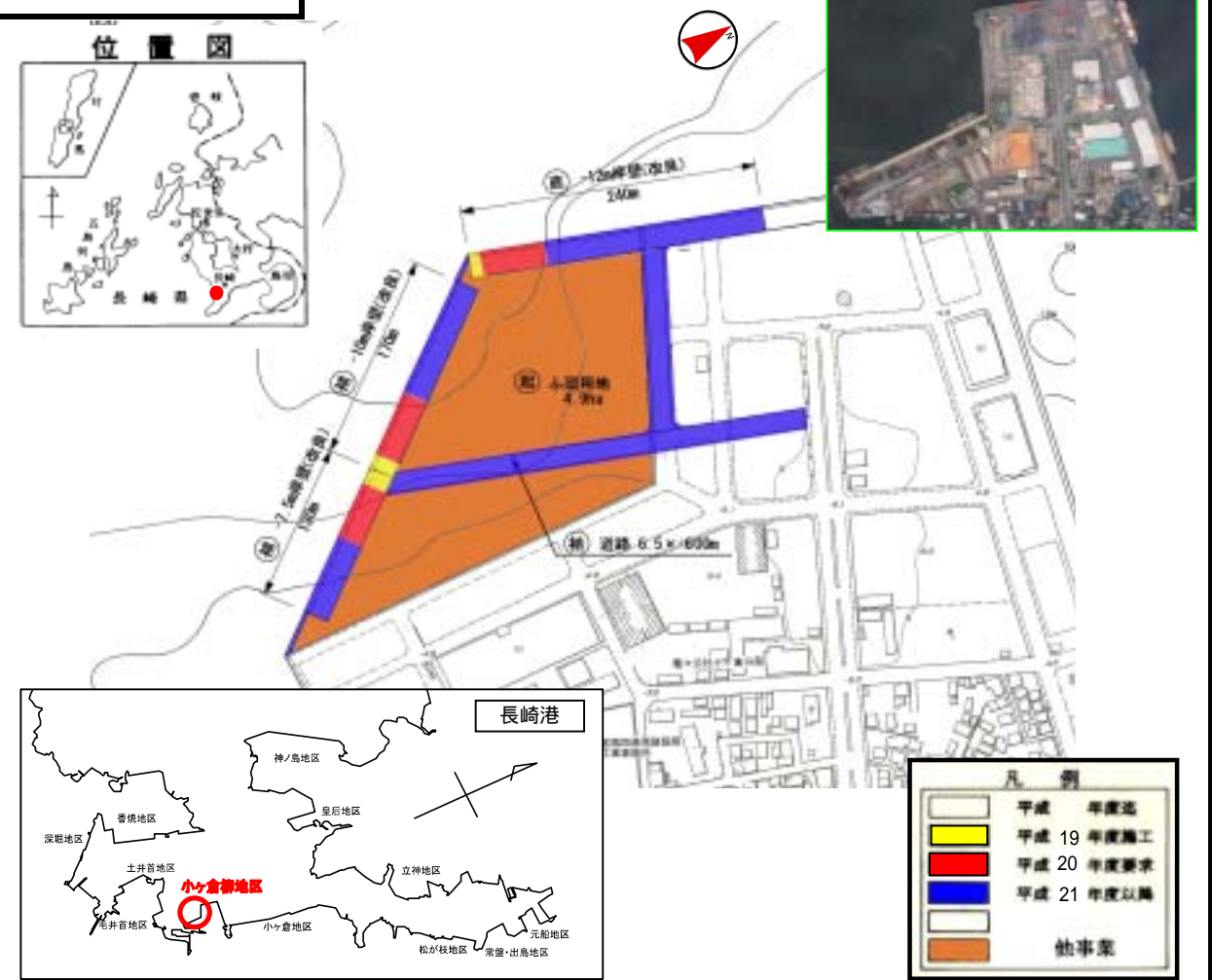
長崎県南部で唯一の公共外貿ふ頭である小ヶ倉柳地区は、地域の経済や産業を支える重要な役割を果たしているが、既存施設の老朽化が進み、背後用地も狭小であることから、非効率的な利用を強いられている。

これらを解消するため、不足するふ頭用地を確保し、施設の老朽化対策を図り、利便性の高い、より利用しやすいふ頭に再編する。

さらに、防災拠点港としての役割を担うため、耐震岸壁の整備を行う。

場所	長崎市	諸元	岸壁(-10m)(改良) 170m 岸壁(-7.5m)(改良)(耐震) 130m 道路 6.5m×600m	事業費	20年度	6.6億円
事業着手	平成19年度	完成予定	平成24年度		全体	28.1億円

### 位置図・平面図・写真等



**2. 整備効果** 　　ふ頭整備により用地不足が解消し、効率的な輸送体系が確立されるとともに、老朽化した施設の延命化が計られ、地域の経済や産業を支える機能が強化される。また、耐震強化岸壁により緊急物資の輸送や、避難路が確保される。

**3. 平成20年度の事業内容** 　　基礎工、本体工